

令和2年度入学生
情報処理工学科 到達目標

育成すべき知識・能力	到達目標	
1. 基礎	1-1. 数学・自然科学	数学に関する知識を示すことができる。
	1-2. 自然科学	自然科学に関する知識を示すことができる。
	1-3. 工学基礎	基幹工学に関する知識を示すことができる。
2. 専門分野	2-1. 情報基礎	情報処理に関する基礎知識を示すことができる。
	2-2. 情報処理	情報処理に用いる適切な技法やツールを選択し、適用することができる。
	2-3. 情報技術	コンピュータやネットワークの基礎知識を示すことができる。
	2-4. プログラミング	現実的な問題を解くためのプログラミング能力を示すことができる。
	2-5. 社会的通用	学習した知識を実際の技術と関係づけて理解していることを示すことができる。
3. 汎用的技能 (応用的能力)	3-1. 課題発見・解決力、 論理的思考	問題解決に必要な情報を収集し、それを基に考えることができる。
	3-2. コミュニケーション・スキル	日本語(や英語)の文章を読んで内容を正しく理解することができる。また、自分の考えを適切に文書や口頭で説明でき、そのために有用なプレゼンテーション能力を身につけている。
4. 態度・志向性 (道徳的能力)	4-1. チームワーク、自己管理能力	協調性を有しており、科学的・技術的課題に対し、チームワークにより問題設定・解決ができる。自分に与えられた仕事を達成するために、自己の体調・時間を管理することができる。
	4-2. 倫理観	技術者倫理の知識があり、自己の技術行為に責任を持つことができる。
	4-3. 市民としての社会的責任	幅広い分野の上に立ち、実務をこなしていく上で必要な行動、判断が自立的にできる。
	4-4. 生涯学修力	情報の専門知識を基に、自主的継続的に学習する能力を身につけている。
5. 総合的な学習 経験と創造的 思考力	5. 創成能力(システム設計)	習得した知識を用い、他者と協議をしながら問題を解決する方法を計画し実行することができる。